



## 松浦市をアジフライの聖地へ

「松浦市はアジフライの聖地を目指しています」  
福岡事務所では、この言葉を合言葉に福岡都市圏でプロモーションを行っていますが、返ってくる言葉は「なんでアジフライなの?」。「実は松浦市はアジの水揚げ量が日本一なんです」から説明するのですが、あまり知られていないその事実。

松浦で水揚げされた新鮮なアジで作った、サクサクふわふわのアジフライを是非松浦に食べに来てもらいたいという思いで、福岡事務所が発行する「meets! まつら」は現在最新号を作成中です。大雨の日の取材もありましたが、松浦での取材にご協力いただいた皆さまありがとうございました。

この他にも「アジフライの聖地」に向けた福岡都市圏でのプロモーションを企画中ですので、またこのお便りで随時紹介していきたいと思えます。



▲写真は全て「meets! まつら」最新号取材の様子

### 問合せ先

松浦市福岡事務所

☎ 092-406-2180

✉ matsura.f@city.matsuura.lg.jp



## わたしたちの郷土

147  
巻



### 鷹島海底遺跡出前講座と埋蔵文化財センター 体験学習会

6月19日(火)に志佐小学校において出前講座を行い、鷹島神崎遺跡についてスライドなどを使って紹介しました。また、「壺」や「碗」、「磚(レンガ)」などの本物の遺物や3Dプリンターで復元した「つばはう」、「矢」、「槍」の模型などを手に取って体感してもらいました。

実際の遺物に触れた児童たちは、鷹島神崎遺跡について高い関心を示していました。  
7月11日(水)には、埋蔵文化財センター体験学習会を行いました。

体験学習会は、平成26年度から毎年夏に市内小中学生を対象に開催しています。今年度は調川中学校の授業の一環として1年生14人が参加しました。

埋蔵文化財センターでは、展示や保存処理施設の見学、HMD(ヘッドマウントディスプレイ)によるVR体験やタブレット端末によるAR体験などを行いました。その他にも、昨年度設置した3Dトリックアートの前で写真撮影を行い、蒙古襲来の歴史を体感してもらいました。

生徒の皆さんは、職員による解説を熱心に聞き、展示物について質問するなど、蒙古襲来をはじめとする地元の歴史に興味を持っていく様子でした。

文化財課では、このような出前講座や体験学習会などを実施しています。ご希望される方は、気軽にお尋ねください。



▲志佐小学校出前講座の様子

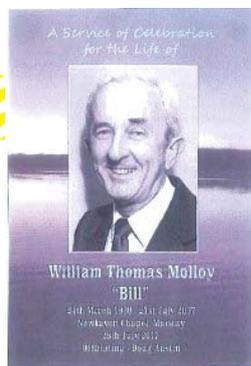


▲調川中学校トリックアート体験の様子



## 国際交流活動 in まつうら

松浦とマッカイの友好交流に尽力したビル・モロイさんについて紹介します。



### ●ビルさんを偲んで

#### Remembering Bill Molloy – 1 year on

松浦とマッカイは2019年で30年となる姉妹都市関係を結んでいます。日本とオーストラリアの間には100以上の姉妹都市がありますが、マッカイと松浦の姉妹都市関係の特徴は毎年の交流です。

この交流の象徴的存在であったビル・モロイさんは、昨年7月21日に87歳で永眠されました。

1990年に、ビル・モロイさんはマッカイ市親善訪問団に参加し、初めて松浦を訪問しました。それがとても楽しかったことから、その後何回も松浦を訪問してくれました。数回は娘のパムさんを連れて、2009年には孫のネイサンも一緒に松浦を訪問しました。ビルさんのおかげで、マッカイの多くの人々が松浦に関心を持つようになりました。松浦訪問の際に、ビルさんは、“Coming to Matsuura is like coming

home.”(松浦に来ると、まるで家に帰って来たように感じる)とおっしゃっていました。

2011年、ビル・モロイさんは、81歳で10回目の松浦訪問を果たしました。松浦市は、住所を松浦市民の心の中と記した特別住民票を交付し、その記念すべき訪問を祝いました。この特別住民票を受け取った時、ビルさんは“*This is the greatest award I've received in my whole life,*” (これは私の人生で最も素晴らしい賞)だと感想を述べました。

先月松浦市民親善訪問団がマッカイ市を訪問した際「Bill Molloy メモリアルゴルフ大会」が開催されました。また、1周年にあたる7月21日、家族によってビルさんの遺灰は海に返っていきました。

松浦では毎年9月に「松浦・マッカイ ビル・モロイ杯 Englishスピーチコンテスト」を開催しています。この催しを通じて、ビルさんのことは永遠に松浦の人々の心に残るでしょう。



## 図書館へ行こう！ ～本を読みたくなる気持ち にスイッチ・オン！～

市立図書館  
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで  
「松浦市立図書館」を検索

土日、祝日開館(年末年始、臨時休館を除く)  
休館日は行事カレンダーをご覧ください。

### 本でつながる BOOKリレー 4



#### 紹介する人

氏名：岩佐一成さん(写真左)  
職業：ミュージシャン  
(KAZUTOMOギター・ヴォーカル)

このコーナーでは、皆さんの本や読書にまつわる思い出、エピソードなどをご紹介します。

松浦の皆さん、こんにちは。松浦市イメージソング「青のまち」を歌っていますKAZUTOMOの岩佐一成です。KAZUTOMOを応援してくださっている皆さん、いつも本当に有難うございます。今日は「本でつながるブックリレー」ということで、本や言葉に纏わる話をしたいと思います。

僕らが曲を制作する上で、最も大切にしているのは言葉です。言葉には沢山の意味があり、色々な捉え方ができ、面白かったり、悲しかったり…。何気なく発している言葉は、人と人々を繋ぐ大切な役割を果たしていると強く思っています。

小学生の頃、夏休みなどに、きらきら21へよく足を運んでいました。あの頃読んだ本やそこに綴られている言葉が、今の自分に影響を与えてくれています。大人になった今、もっともっと図書館へ行き、沢山の物語や言葉に触れてみたいと感じる様になりました。

これから先もミュージシャンとして言葉を大切に使い、より多くの人に感動を与えていきたいです。

### イベント情報

- おはなし会(おはなしのへや)  
8月12日、19日、26日 午前11時～
- 真夏の夜のこわ～いお話し会(図書館)  
8月5日(日) 午後5時～  
(まつうら図書館きらきら塾主催)
- トリックアート工作(図書館)  
8月11日(土・祝) 午後2時～4時  
対象:小学生 先着10人  
※事前に申込が必要です。
- 夕涼みシネマ(生涯学習センター2階)  
8月25日(土) 午後3時(97分)  
「シーズズ 2万年の地球旅行」  
※詳細は図書館までお問い合わせください。  
※予定が変更になる場合があります。

### お知らせ

課題図書、夏休みの自由研究、工作に役に立つ本を特設コーナーで紹介しています。  
※課題図書の貸出しは一人1冊まで  
期間は8日間です。